

【カレンダー付】松の剪定時期カレンダー

～「やっても良い月」と「絶対ダメな月」一覧～

月	判定	おすすめの作業	ひとことメモ
1月	×～△	見送り推奨	上旬はごく軽微な間引きのみ。下旬は避ける
2月	×	作業しない	厳冬期。切り口が回復できずダメージが残りやすい
3月	△	軽微な手入れ	芽が動き出す時期。強い剪定はまだ避ける
4月	△	軽微な手入れ	新芽が伸び始める。様子を見ながら少しだけ
5月	◎	みどり摘み	新芽（みどり）を摘む絶好のタイミング
6月	◎	みどり摘み	伸びすぎた新芽を軽く整理する
7月	×	作業しない	猛暑・強い日差しで葉焼け、樹液が抜けるリスク
8月	×	作業しない	7月に続き猛暑。水やりを優先し剪定は控える
9月	△	軽微な手入れ	残暑が落ち着いたたら、枯れ枝の除去程度はOK
10月	◎	本剪定・もみあげ	休眠期に入る、松のお手入れの黄金期
11月	◎	本剪定・もみあげ	太い枝の整理も安心してできる時期
12月	○	軽め～中程度の本剪定	年内に済ませたい。寒冷地は中旬までに

◎最適な時期 ○軽微なら実施可 △軽微な手入れのみ・様子見 ×絶対に避ける（強い剪定はしない）

※北海道や東北などの寒冷地では、冬の剪定・お手入れは11月中に終わらせるのが安全です。地域によって気候差がありますので、お住まいの地域の気温を目安に、無理のない時期を選んでください。作業時は脚立ではなく三脚を使うと、地面に多少の凹凸があっても安定して作業できます。